

特集

母子に向けた 流行感染症対策

新型コロナウイルス感染症を中心に

2020年、新型コロナウイルス（COVID-19）の世界的な流行が始まりました。世界各国が緊急対策に乗り出す中、日本では4月に緊急事態宣言が発令されました。そこから今もなお、周産期医療機関では妊産褥婦や児への感染対策が課題となっているかと思えます。

そして暑い時期を乗り越えた今、いよいよ感染症が蔓延しやすい季節が迫ってきています。新型コロナウイルス感染症などの流行感染症から母子を守るためには、どのような対策を打てば良いでしょうか？ 本特集では「注意すべき流行感染症」「感染症治療薬の母子への影響」「感染症罹患・または罹患疑いのある妊婦さんへの対処・管理法」といったテーマを取り上げました。これからの感染症流行への備えとして、お使いいただけますと幸いです。